

2023.1月1日

ゴルフ新ルール施行

むらさき野CC競技委員会

2023年 改正された新ルール

1. 障害を持つゴルファーのための修正
2. 損傷したクラブの処置
3. スコアカードのハンディキャップ(ストロークプレイ)
4. 後方線上の救済の簡略化
5. 自然に動かされた球の処置

4

後方線上の救済の簡略化

池(赤線、黄線)、アンプレアブル時の処置

1. 元の地点から打ち直す。
2. 境界、またはボールとホールを結んだ後方線上にドロップする。
3. 境界、またはボールの地点から2クラブレングス以内にドロップする。

1 障害を持つゴルファーのための修正

ローカルルールが影響していた障がい者のゴルフルールが規則に組み込まれ、すべての競技と新しい規則25で扱われるカテゴリーに分類されるすべてのプレイヤーに施行されます。

後方線上の救済の簡略化

この救済の選択肢を使う場合、球を線上にドロップし、球はどの方向にも1クラブレングスまで転がるすることができます。

2

損傷したクラブの処置

ラウンド中にクラブを損傷した場合(乱暴に扱った場合を除く)、プレイヤーはそのクラブを取り替えたり修理したり、そのまま使用することが出来ます。

5

自然に動かされた球の処置

救済を受けて止まった球が、その後で自然の力によって他のコースエリアに転がっていった場合、罰なしにその球をリプレイスしなくてはならない。

3 スコアカードのハンディキャップ(ストロークプレイに限る)

スコアカードにハンディキャップを記載する必要はありません。また間違ったハンディキャップを記載しても罰はなく、それは委員会の責任になります。

自然に動かされた球の処置

コース内の5つのエリア

1. ティーイングエリア
2. バンカー
3. ペナルティーエリア
4. パッティンググリーン
5. ジェネラルエリア